



令和7年11月号

板橋区立高島幼稚園

板橋区高島平2-18-1

TEL 03-3934-5848

園長 井上 朋子

保幼小接続・小中一貫教育「高島なかよし通り学びのエリア」
(高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校)

高島幼稚園
ホームページ



50周年
キャラクター
「たんたん」



自分たちの学びを他学年に伝える取組

園長 井上 朋子

先日、行った運動会では、天気もちょうど良く、保護者の皆様や来賓の方々に、子どもたちの精一杯の姿を見ていただくことができて、とても嬉しい機会となりました。保護者の皆様からも、「成長を感じました」「来年が楽しみです」などの感想をたくさんいただきました。そして、来賓の皆様からも、「とてもいい運動会でした」「何より子どもたちがとても楽しそうでよかったです」と、お褒めの言葉をいただきました。



その後、自分たちが運動会で学んだことを小さい学年の子どもたちに伝える交流を行いました。年長児は年中児に、年中児は年少児に教えました。自分が経験して学んだことがたくさんあった子どもたち。それを教えることは、実は子どもたちの大きな学びになるのです。自分たちが認められて自信をもったことを伝えることができるし、伝えることでさらに満足感を得られ、学びが深まったりつながりを感じたりする大きな学びになるのです。



年長児は、年中児の方をよく見ながら踊りを踊ったり、貸してあげたはっぴをたたんであげたりしていました。年中児は、一緒に玉入れをしたり、自



分で作った忍者のお面を渡して、一緒に踊りを楽しみました。また、年中児と年少児も、運動会で楽しんだ玉入れや踊りと一緒に楽しむ姿がありました。どの顔も、運動会前より自信に満ちあふれています。



どの学年の子どもたちも他学年の踊りは初めて踊る訳ですが、すぐに一緒に踊れてしまいます。これは、一つ上の学年への憧れの気持ちが育っていることや日常的に交流をしているので、他学年の演技や競技を興味をもって見ていたからでしょう。それぞれの子どもたちの育ちを嬉しく思いました。

今、子どもたちは体を動かすことをさらに楽しんでいます。助け鬼がさらにスピードを増している年長児。リレーがやりたくなって遊んでいると、年長児もやってきて一緒に折り返しリレー



を楽しんでいる年中児。広い二丁目公園で先生を追いかけて楽しんでいる年少児。子どもたちの姿と向き合いながら、それぞれの育ちに合った遊びを探して子どもたちと楽しんでいます。

これから様々な行事が続きますが、さらに子どもたちが成長していく機会がいくつも重なっていきます。子どもたちが毎日を楽しめるように、引き続き子どもたちと向き合っていきます。